

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和5年度第2回美里町介護保険運営委員会及び美里町地域包括支援センター運営協議会

2 開催日時 令和6年3月28日（木）午後1時58分から午後2時53分まで

3 開催場所 美里町健康福祉センターさるびあ館 1階 大広間

4 会議に出席した者

（1）委員

高橋 文一 委員長（兼会長）、清水 五郎 副委員長（兼副会長）、
木村 明子 委員、黒沼 和良 委員、高橋 均 委員、阿部 大三 委員、
佐藤 貴之 委員、廣瀬 安子 委員、山中 照美 委員

（2）事務局（長寿支援課）

相原 浩子 課長、千葉 雅子 課長補佐、橋崎 智広 課長補佐、
高橋 ひろみ 主幹兼包括ケア係長、近藤 聡子 主幹兼長寿支援係長、
高橋 一夫 主幹兼介護保険係長

（3）その他

なし

5 議題及び会議の公開・非公開の別

報告

美里町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について

議題

（1）地域密着型サービス事業所の指定等について

（2）令和5年度美里町地域包括支援センター事業報告及び令和6年度美里町地域包括支援センター基本方針・運営方針（案）について

（3）令和6年度介護予防支援業務及び介護予防ケアマネジメント業務の一部委託契約について

会議の公開・非公開の別

公開

6 傍聴人の人数

0人

7 会議資料

別紙のとおり

8 会議の概要

別紙のとおり

相 原 課 長	それでは定刻前ではございますが、ただいまから令和５年度第２回美里町介護保険運営委員会及び美里町地域包括支援センター運営協議会を開会いたします。 初めに、本日、菅原知広委員、森谷弓子委員のお２人の委員から都合により欠席するとのご連絡をいただいております。 会議開催につきましては、美里町介護保険条例第１７条第２項及び美里町地域包括支援センター条例第１４条第２項の規定により、委員の半数以上の出席が必要となっております。本日、過半数の委員のご出席をいただいておりますので、会議開催の要件を満たしておりますことをご報告させていただきます。 次に、次第の２、会議録署名人の選出でございます。 美里町で定めております附属機関等の設置及び運営に関する指針に基づき、会議録を作成し、公開することを定めております。会議終了後、事務局において、要約筆記として調製した会議録を作成し、委員の中から会議録署名人としてお二人を選出し、内容を御確認後、ご署名をいただいた上、会議録を公開したいと思っております。本日の会議録署名人について、事務局から提案をさせていただきます。 本日御出席いただいております、山中照美委員と木村明子委員のお二人にお願いできればと思いますので、ご提案させていただきます。また、会議書記につきましては、事務局で行います。 皆様よろしいでしょうか。 （「はい」の声あり。） ありがとうございます。それでは、会議録署名人のお二人には、会議録作成後、事務局からご連絡をしたうえで伺いしたいと思います。よろしく願いいたします。 それでは、美里町介護保険条例第１７条第１項及び美里町地域包括支援センター条例第１４条第１項の規定により、会議の代表者が会議の議長となることを定めておりますので、高橋委員長を議長といたしまして、会議を進めていただきます。 高橋委員長、よろしくお願いいたします。
---------	--

高 橋 委 員 長	皆さん、こんにちは。お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。貴重な時間のため、有意義な会議にしたいと思いますので、皆様の御協力をよろしくお願いします。 それでは、早速、次第に沿って進めさせていただきます。 次第の3、報告です。 資料1、美里町高齢福祉計画・第9期介護保険事業計画について、事務局、説明よろしくお願いします。
橋 崎 課 長 補 佐	それでは、報告の美里町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画についてご説明させていただきます。 ～報告 美里町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について【資料1】を説明～
高 橋 委 員 長	只今の説明に対し、ご質問、ご意見等ございませんか。よろしいですか。 （「はい」の声あり。） 議事に入ります。議事（1）地域密着型サービス事業所の指定等について、事務局、説明よろしくお願いします。
橋 崎 課 長 補 佐	それでは、議事の（1）地域密着型サービス事業所の指定等についてご説明させていただきます。 ～（1）地域密着型サービス事業所の指定等について【資料2】を説明～
高 橋 委 員 長	只今の説明に対し、ご質問、ご意見等ございませんか。よろしいですか。 （清水副委員長挙手） 清水副委員長、どうぞ。
清 水 副 委 員 長	更新にあたり、予定も含めて8か所の事業者認可を下すわけですが、そのための取組として、どのようなことを行っているのかお聞かせください。 更新と言っても厳格に取り扱わなければ、自動的に認定することと同じ扱いになるのでないかと思います。その点についてお聞かせいただきたいなと思います。例えば、ヒアリングとか実地指導などの取組をしていますか。
橋 崎 課 長 補 佐	次の更新を迎える6年間の有効期間の間に、事業所に対して運営指導を行っております。 コロナウイルス感染症が流行する前までは、事業所に行って書類の検査等を行っていたのですが、現在は、条例に沿った必要な書類を提出していただき、書類の内容に間違いや不備がないか、また、不足する書類があれば提出していただきます。

	それから、更新に当たっては必ず必要な書類があります。そのため、書類の不足、書類の不備があれば更新は認めませんし、必要な書類が必ずそろっていることと、内容に不備がないことを確認しながら、指定更新の許可を行っています。
清水副委員長	おそらく、申請書を持ってきました、それでは認可します、と単純にやっていることはないと思います。 しかしながら、事業所の実態をよく把握し、指定更新の許可については、厳格に取り扱っていただきたいと思います。
高橋委員長	事務局、よろしくご配慮お願いしたいと思います。その他、ご質問、ご意見等ございませんか。よろしいですか。 （「はい」の声あり。） では、議事（１）地域密着型サービス事業所の指定等については、意義なしということでよろしくをお願いします。 続いて、議事（２）に入ります。令和５年度美里町地域包括支援センター事業報告及び令和６年度美里町地域包括支援センター基本方針・運営方針（案）について、事務局、説明よろしくをお願いします。
高橋主幹兼 包括ケア係長	議事の（２）令和５年度美里町地域包括支援センター事業報告及び令和６年度美里町地域包括支援センター基本方針・運営方針（案）について、ご説明させていただきます。 ～（２）令和５年度美里町地域包括支援センター事業報告及び令和６年度美里町地域包括支援センター基本方針・運営方針（案）について【資料３】【資料４】を説明～
高橋委員長	只今の説明に対し、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。 （佐藤委員挙手） 佐藤委員、どうぞ。
佐藤委員	みさとの杜翔裕園の施設長の佐藤と申します。よろしくお願いいたします。 新型コロナウイルス感染症が５類になったことで、今まで制限されていたものがなくなり、我々社会福祉法人は、社会貢献活動を更に活発に行っていきたいと考えております。しかし、施設単体で行っていくと、どうしても規模が小さくなってしまいうところがあります。 地域包括支援センターの職員の皆さんは、地域の高齢者世帯の方を把握されていており、我々に、「こんな活動に参加してほしい」等事務局的な機能を果たし、我々事業所を使っていただき

	いと考えております。 我々はもともと地域と繋がりを持ちたいと思っています。 地域のために、活動する場所というのをぜひ我々に教えていただき、一緒に活動させていただければと思います。 ご意見というより決意表明のような形となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。
高 橋 委 員 長	佐藤委員、ありがとうございます。 心強いご意見をいただいたので、ぜひ、事務局と連携を密にさせていただければ、住民のためにもなると思います。よろしくお願いいたします。 他に、ご意見、ご質問等ありませんか。 (廣瀬委員挙手) 廣瀬委員、どうぞ。
廣 瀬 委 員	只今、みさとの杜の施設長さんからも地域の人を巻き込むためにはという話がありました。社会福祉協議会では多くのボランティアを抱えていると思いますが、行政としてボランティアに期待する部分はありますか。 私はボランティアについて、もっとうまく活用していただけたらなと思っています。ニーズを上手く捉え、施設或いは地域に送り出すという仕組みを作ることができないかと思っています。 それから、庁内連携という言葉が、資料4の5ページと資料3の6ページに出ています。これは実際何を想定しているのか。庁内連携、例えばマイナンバーなのか、それとも様々なアンケートから抽出したものを想定しているのか、教えていただければと思います。
高 橋 主 幹 兼 包括ケア係長	もちろん、地域や町という繋がりも大切なのですが、役場内でも様々な課等があります。健康福祉課であったり、それぞれ関わりを持つ課等がありますので、庁内の連携を行うことで情報共有や情報収集を行い、広い視野で地域の高齢者とマッチングを行ったり、事業展開を行っていくために、庁内の連携を図っていけたらと思っています。
廣 瀬 委 員	ボランティアに対し、望んだり、期待するのはどんなところですか。
高 橋 主 幹 兼 包括ケア係長	ボランティアに限ったことではないのですが、地域の中で活動を希望している元気な高齢者や、また、高齢者に限らず地域の中で活動を希望している方たちがいる一方、支援を求めている方もいます。活動したい人と、支援を求める人をマッチングできるよ

	う、地域包括支援センターと社会福祉協議会等が連携、協力を図りながら、ボランティア活動や地域での社会活動が自分たちの介護予防、元気づくりにもなることも伝えていきたいと思います。 町で養成しているくらしのサポーターや介護予防サポーター、もしくはボランティア活動をしている方と支援を求める方達を上手にマッチングできるような取組を、生活支援体制整備事業の中でも検討しているところです。
高 橋 委 員 長	廣瀬委員、よろしいですか。
廣 瀬 委 員	私たちボランティアは、地域に入ろうと思っても、個人名、ボランティアのグループ名ではなかなか入りづらいところがあります。しかしながら、町や社会福祉協議会の後押しがあると活動がしやすく、地域の中に入りやすいというのがあります。マッチングとおっしゃいましたが、そのこのところをぜひこれからもよろしくお願いいたします。
高 橋 委 員 長	私もこれまでの会議の場で庁内連携に取り組もうとする様子を見てきました。なかなか我々の目には見えてこない部分になりますが、今後も続けてくれると思うので期待して待っていきましょう。 他に、ご意見、ご質問等ありませんか。 (木村委員挙手) 木村委員、どうぞ。
木 村 委 員	民生委員児童委員協議会の木村と申します。昨日、会議で話し合いがありました。認知症の方に対する見守りをどのようにするかという話し合いを行ったのですが、先ほどみさとの杜の施設長さんがおっしゃったとおり、様々な施設がたくさんあります。そのような施設に対してお年寄りの方はこれまでの考え方もあるのか、「施設はもう自分が何もわからなくなってから入るもの」という先入観がとともあります。そのため、今はそうではなく、施設は元気を保つために行くところでもある、ということを説明しています。 いなほの里さんが昨年から試験的に行っているワンコインで利用できる通いの場が大人気で、元気な人たちが集まっています。月に1度の開催ですが、同じ方が次の回にすぐ申し込むため、「申し込みたいけれども、満員で行けない」という方がたくさんいます。 このように、様々な施設が、もっと自分の施設を開放して、施設は気軽に利用できますというアピールをしていただきたいと思います。 みさとの杜さんが施設を開所するときに、実は南郷地区の民生

	委員全員で、施設を見学させていただきました。実際に見学することによって、建物、部屋の様子がわかり、入所したときの暮らしぶりをみんなで実感して帰ってきました。そういった見学会などを地域に向けてもっと発信していただけるような取組を町でも考えてもらえると良いと思います。 様々なもっと身近に様々な施設を感じることができて、利用者の方も元気なうちにいろんな活動をして元気を保てるという、そんな内容の取組を考えていただきたいと思います。
高 橋 委 員 長	木村委員、ありがとうございます。 常に話題に上りますが、周知の仕方をぜひ考えていただきたいと思います 続いて、議事（３）に入ります。令和６年度介護予防支援業務及び介護予防ケアマネジメント業務委託について、事務局、説明よろしくお願いします。
高 橋 主 幹 兼 包括ケア係長	議事の（３）令和６年度介護予防支援業務及び介護予防ケアマネジメント業務委託について、ご説明させていただきます。 ～議事の（３）令和６年度介護予防支援業務及び介護予防ケアマネジメント業務委託について【資料５】を説明～
高 橋 委 員 長	只今の説明に対し、ご質問、ご意見等ございませんか。よろしいですか。 （「はい」の声あり。） それでは、その他、事務局、何かありますか。
相 原 課 長	それでは、事務局から、その他で報告させていただきます。
橋 崎 課 長 補 佐	令和５年度の会議は終わりになりますが、次回、令和６年度の会議は、１０月中旬から下旬にかけての開催を予定させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
相 原 課 長	事務局からもう１点、ご報告させていただきます。 現在の長寿支援課の事務所の場所について、令和６年度、移転することになりますので、ご報告させていただきます。 令和６年５月初めの連休明けを目指しておりますが、さるびあ館の２階に私たちが執務する部屋を移動することになりました。 移転後については、皆様のご不自由にならないように、案内板などを配置するなど配慮させていただきたいと思いますので、まずご報告をさせていただきます。
高 橋 委 員 長	事務局、説明ありがとうございます。 最終的に何か気づいた点があれば、委員の皆様、ご発言をよろしくお願いします。よろしいですか。

	(「はい」の声あり。) では、事務局、お願いします。
相 原 課 長	高橋委員長、ありがとうございました。 本日の会議におきまして、委員の皆様から貴重なご意見、ご提言を頂戴いたしました。大変ありがとうございました。 本年度最後の会議となりました。皆様のご意見を踏まえまして、来年度当課の各事業を進めて参りたいと思っておりますので、また引き続きご協力お願いいたします。 以上を持ちまして、令和5年度第2回美里町介護保険運営委員会及び美里町地域包括支援センター運営協議会を閉会します。 委員の皆様、本日は大変ありがとうございました。

会議の経過を記載して、相違ないことを証するためここに署名する。

令和 年 月 日

署名委員

署名委員